

愛知医科大学病院を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	クロストリジオイデイス・ディフィシル感染症に対するモノクローナル抗体（ベズロトクスマブ）療法の再発予防効果の検討：症例集積研究
研究機関名及び研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	（担当科）臨床感染症学講座 （職名）准教授 （氏名）森伸晃
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>クロストリジオイデイス・ディフィシル感染症に対するモノクローナル抗体（ベズロトクスマブ）療法の再発予防効果や安全性を明らかにすることを目的としています。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2018年7月から2022年7月までにクロストリジオイデイス・ディフィシル感染症に罹患し外来もしくは入院でモノクローナル抗体（ベズロトクスマブ）療法を使用された患者さん</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ～ 2025年3月31日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>電子カルテデータより情報を収集いたします。研究方法に関する資料については愛知医科大学医学部臨床感染症学講座（研究責任者：森伸晃）を通して入手・閲覧することができます。</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：【個人情報を含まない医学的な情報（診療情報から血液検査の結果、合併症の有無、治療経過など）】
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責	【非該当】

任者名	
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年3月31日までに電話(病院代表:0561-62-3311)により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 臨床感染症学講座 担当者:(職名)准教授 (氏名)森伸晃 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 22353)